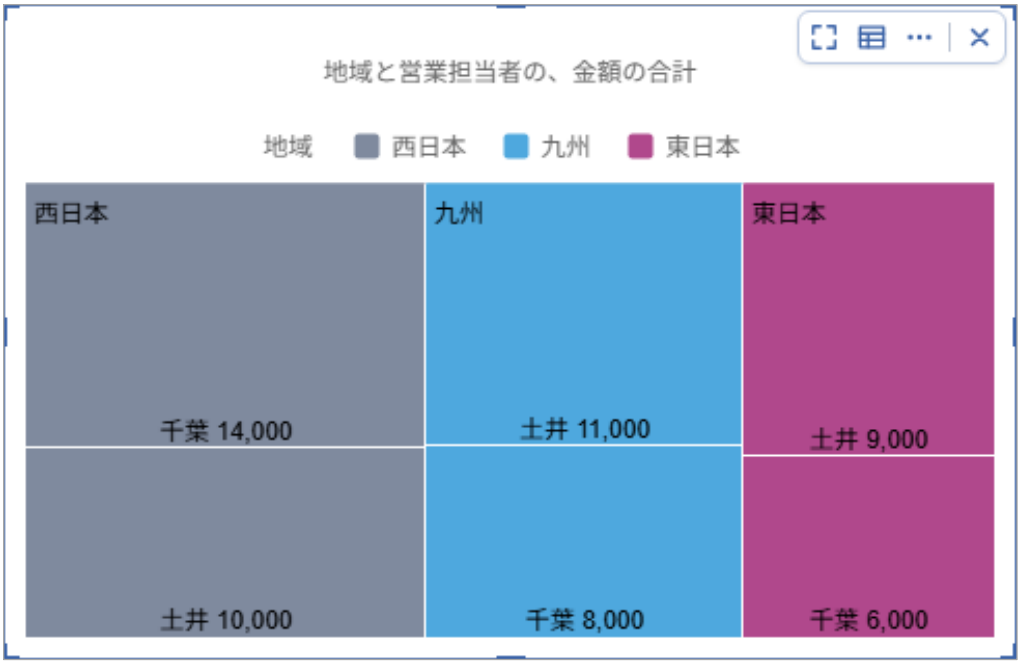
ツリーマップ

グループごとの値の大きさを、チャートを分けた四角形の面積で表示する

◇機能

「ツリーマップ」は、チャートの領域を「カテゴリ軸」の値（グループ）ごとの四角形に分け、「値」の値の大きさを四角形の面積で表示するチャートです。全体に対する各グループの割合を確認できます。「詳細軸」を使用すると、各グループの四角形を、さらに細かい値の四角形に分けて表示できます。

例：売上データの「金額」の合計（値）を、「地域」ごと（カテゴリ軸）に、「営業担当者」で分けて（詳細軸）表示します。



※「値」の値は、フィールドの集計（合計・平均など）で計算されます。元のテーブルは変更されません。

※四角形は、値の大きい順に、左上から並びます。並び順は変更できません。

※各四角形には、初期値でグループ名と値が表示されます。

◇メニュー

《プロジェクト》-《チャート》でチャート画面を開き、「ビジュアル」タブの《ツリーマップ》アイコンをクリックします。

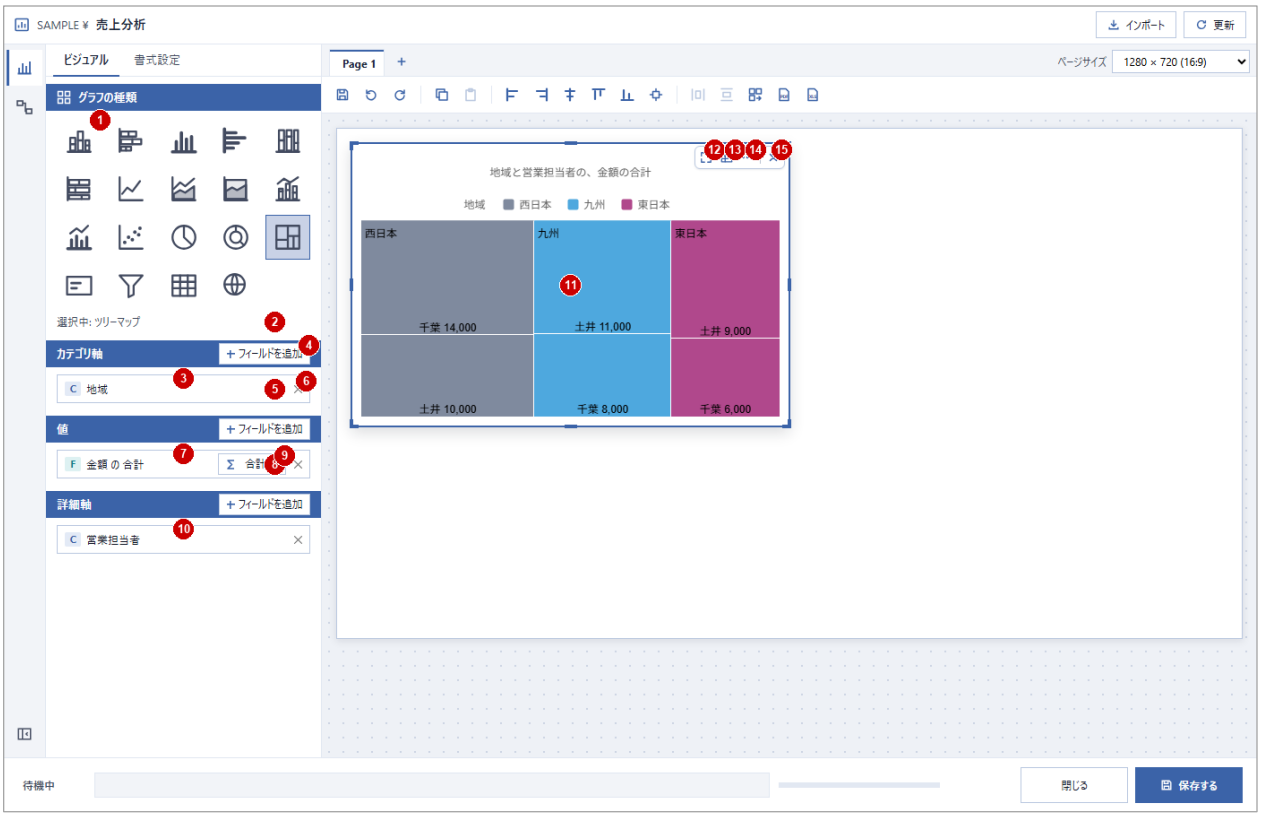
※チャート画面の共通の操作（テーブルの追加・ページ・保存・エクスポートなど）は、「チャートの作成」を参照してください。

※ほかの種類のチャートを選択して《ツリーマップ》アイコンをクリックすると、ツリーマップに変わります。ツリーマップにない軸のフィールドは使用されません。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

◇設定内容

■「ビジュアル」タブ



1. チャートの種類 ：《ツリーマップ》が選択されています。別のアイコンをクリックすると、チャートの種類が変わります。
2. 選択中の種類 ：選択しているチャートの種類の名前が表示されます。
3. 「カテゴリ軸」（グループ） ：四角形を分けるフィールドです。値ごとに1つの四角形になります。
   - 文字・数値・日付のどのフィールドでも使用できます。集計はされません。
   - 2つ以上のフィールドを追加すると、値の組み合わせごとの四角形になります。
   - 日付のフィールドは、年・年月などにまとめて表示できます（フィールドをクリック）。
4. 《フィールドを追加》 ：フィールドを選択する画面を開きます（各軸にあります）。
5. フィールド ：軸に追加したフィールドです。先頭の文字はフィールドの種類（C：文字、F：数値、D：日付）です。
   - ドラッグで、ほかの軸への移動や、順番の入れ替えができます。同じ軸に同じフィールドは追加できません。
6. 《×》 ：フィールドを軸から外します。
7. 「値」 ：四角形の面積になるフィールドです。フィールドの値を集計して表示します。
8. 値のフィールド ：「金額 の 合計」のように、フィールド名と集計の方法が表示されます。
9. 集計の方法 ：クリックして、集計の方法を選択します。
   - 数値のフィールド：「合計」（初期値）「最小値」「最大値」「平均」「件数」
   - 文字・日付のフィールド：「件数」（初期値）

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

10.「詳細軸」（任意）　：グループの四角形をさらに分けるフィールドです。このフィールドの値ごとの小さい四角形になります。
- フィールドは1つだけ追加できます。
- 「値」に2つ以上のフィールドがある場合は使用できません。

11. チャート　：上部をクリックで選択、ドラッグで移動、周りの点で大きさを変更します。四角形・凡例をクリックすると、同じページのほかのチャートで、その値が強調表示されます。

12.《フォーカスモード》　：チャートを大きく表示します。もう一度クリックすると元に戻ります。

13.《テーブルとして表示する》　：チャートの元になる集計結果を表で表示します。

14.《…》　：「画像エクスポート」「データをエクスポート」を選択します。

15.《×》　：チャートを削除します（「チャートを削除しますか？」の確認があります）。

※ツリーマップには、並べ替えのボタンはありません。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

■「書式設定」タブ：「チャートタイトル 」「凡例」



16.「チャートタイトル 」　：チャートのタイトルを表示します（初期値：オン）。

17. フォント・文字の大きさ・B／I／U・色　：タイトルの文字の書式です。

18.「テキスト」　：タイトルの文字です。入力しない場合は、フィールドから自動で付けられます。入力した文字は、フィールドを変えても変わりません。

19.「位置」　：タイトルの位置（「トップ」（初期値）「ボトム」）です。



20.「凡例」　：凡例（グループの色と値）を表示します（初期値：オン）。

21. フォント・文字の大きさ・B／I／U・色　：凡例の文字の書式です。

22.「タイトル」　：凡例のタイトルを表示します（初期値：オン）。

23.「テキスト」　：凡例のタイトルの文字です。

24.「位置」　：凡例の位置（「トップ」（初期値）「ボトム」「右」「左」）です。

25.「幅」　：位置が「右」「左」の場合の凡例の幅（「自動」、10～50%）です。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

■「書式設定」タブ：「データラベル」「カテゴリラベル」



26.「データラベル」　：各四角形に値を表示します（初期値：オン）。

27. フォント・文字の大きさ・B／I／U・色　：値の文字の書式です（初期値：Arial、12、黒）。大きさは8～60です。

28.「表示単位」　：値の単位です（初期値：「デフォルト」）。

- 「デフォルト」「千単位」「百万単位」「十億単位」「兆単位」

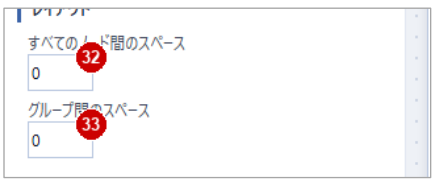
29.「小数点」　：小数点以下の桁数（0～6、初期値：0）です。



30.「カテゴリラベル」　：各四角形にグループ名を表示します（初期値：オン）。

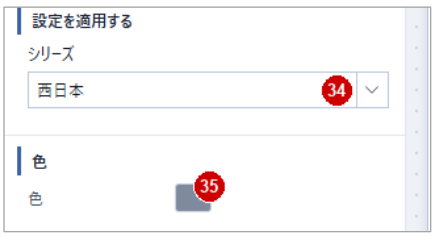
31. フォント・文字の大きさ・B／I／U・色　：グループ名の文字の書式です（初期値：Arial、12、黒）。

■「書式設定」タブ：「レイアウト」「色」



32.「すべてのノード間のスペース」　：すべての四角形の間のすき間です（0以上、初期値：0）。

33.「グループ間のスペース」　：グループの四角形の間のすき間です（0以上、初期値：0）。



34.「設定を適用する」　：色を設定するグループを選択します。

35.「色」　：グループの四角形の色です。初期値はグループごとに決まった色です。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

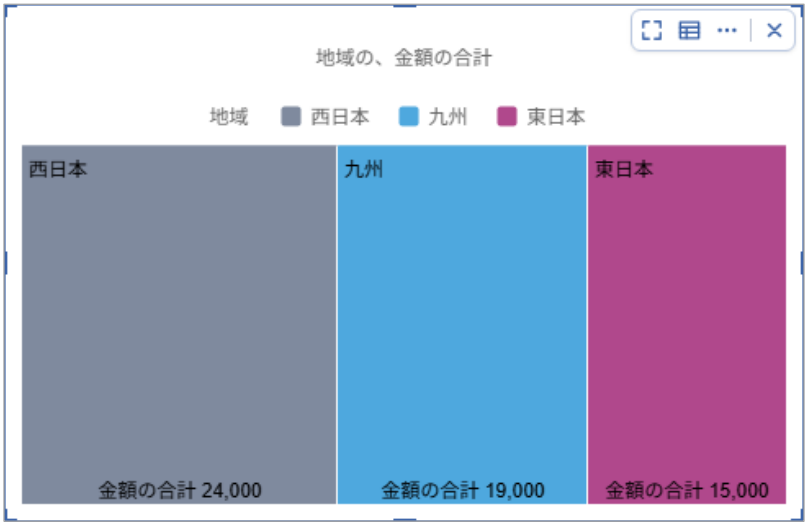
◇チャートの例

次の売上データ（一部）のうち、商品分類が「雑貨」の売上から作成した例です。

売上番号	計上日	地域	営業担当者	商品分類	数量	金額
S001	2024/01/01	東日本	青木	食品	1	1000
S003	2024/03/03	東日本	千葉	雑貨	3	4000
S007	2024/01/07	西日本	千葉	雑貨	2	8000
…	…	…	…	…	…	…

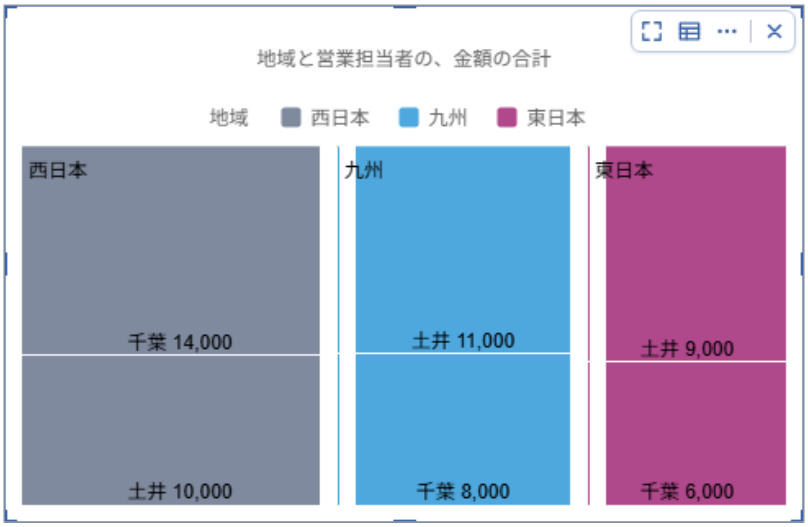
■「詳細軸」を使用しない場合

カテゴリ軸：地域、値：金額の合計。地域ごとに1つの四角形になります。



■ グループの間にすき間を空ける場合

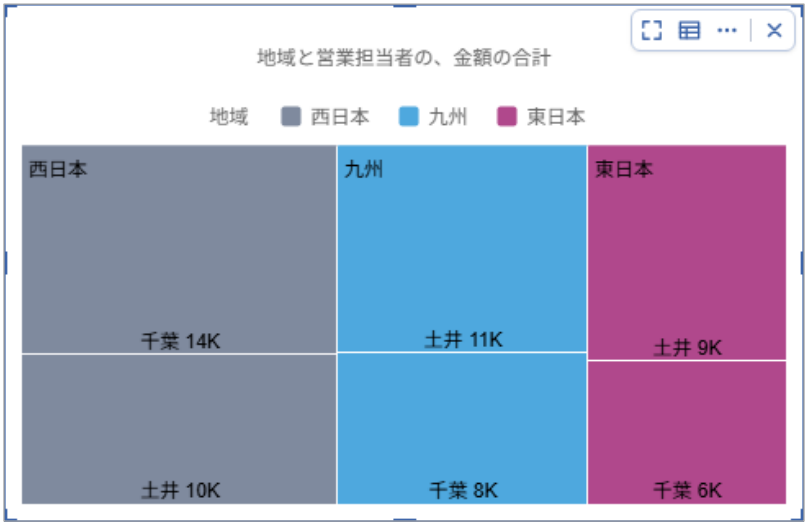
「レイアウト」の「グループ間のスペース」を10にした例です。



© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

■ 値を千単位で表示する場合

「データラベル」の「表示単位」で「千単位」を選択した例です。



◇チャートが表示されない場合

軸の設定に誤りがある場合は、チャートの代わりに、チャートの枠の中にメッセージが表示されます。同じページのほかのチャートは表示されます。

※「このビジュアルは表示できません。詳細 の値軸に複数のフィールドが選択されているため、選択できません。」
→「値」に2つ以上のフィールドがある場合は、「詳細軸」を空にします。

※「このビジュアルを表示できません。詳細では1つのフィールドしか選択できません。」
→「詳細軸」のフィールドを1つにします。

※「このビジュアルを表示できません。フィールド {0} はテーブル {1} に存在しません。」
→ テーブルにないフィールド（削除・名前の変更など）を、軸から外して選び直します。

※「テーブル {0} は存在しません。」
→ チャートのデータにないテーブルです。《インポート》で追加し直します。

※「このビジュアルを表示できません。選択されたテーブルには関係がありません。別のテーブルを選択してください。」
→ 別々のテーブルのフィールドを使用する場合は、「リレーションシップ」でテーブルの関係を設定します。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

◇操作ログ

保存すると、チャートごとに次のコマンドが記録されます（共通の部分は「チャートの作成」を参照）。

CREATE CHART TYPE "TREE_MAP" **TABPAGE** 1 **TABNAME** "Page 1"
CATEGORY-AXIS TABLE "テーブル" **FIELD** [フィールド] ･･･
VALUE-AXIS TABLE "テーブル" 集計 **FIELD** [フィールド] ･･･
DETAIL-AXIS TABLE "テーブル" **FIELD** [フィールド]
書式のキーワード ･･･ **WIDTH** 620 **HEIGHT** 400 **CHART-X** 20 **CHART-Y** 20 ･･･

軸と主な書式のキーワードは、次のとおりです。

キーワード	内容
CATEGORY-AXIS / VALUE-AXIS / DETAIL-AXIS	各軸のフィールド（VALUE-AXISは集計の方法も）
TITLE-･･･	チャートタイトル（16～19）
LEGEND-･･･	凡例（20～25）
DATALABEL･･･	データラベル（26～29）
CATEGORY-LABEL･･･	カテゴリラベル（30～31）
SERIES "値" COLOR	グループの色（35）
･･･-FONT	文字の書式（フォント, 大きさ, 色, 太さ）

※下線部（DETAIL-AXIS）は、「詳細軸」にフィールドがある場合に記述されます。
※「TITLE-TEXT」は、チャートタイトルの文字を入力した場合に記述されます。

例

CREATE CHART TYPE "TREE_MAP" TABPAGE 1 TABNAME "Page 1" CATEGORY-AXIS TABLE "売上データ" FIELD [地域] VALUE-AXIS TABLE "売上データ" SUM FIELD [金額] DETAIL-AXIS TABLE "売上データ" FIELD [営業担当者] DATALABEL "on" LEGEND-POSITION "top" ･･･ WIDTH 620 HEIGHT 400 CHART-X 20 CHART-Y 20 PAGE-SIZE 1280 720 ･･･

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.